



令和4年5月17日

国土交通政策研究所

国土交通政策研究所 研究発表会を6月7日(火)に開催

～ 海外展開、都市、地域交通・物流、農水産物の航空輸出等に関する7本の調査の発表・議論 ～

海外インフラ展開における「競合企業」・「メガシティのインフラニーズ」、「都市の定住傾向」、地域の「モビリティ」・「物流」、「農水産物の航空輸出」等に関する調査研究(全7本)の発表及び議論を予定しています。

※国土交通政策研究所では、日頃の調査研究活動の成果を広く皆様に報告し、業務等の参考としていただくとともに、調査研究の改善充実を図るため、毎年、研究発表会を開催しております。今回、構成を刷新し各発表にコメンテーターを設け、議論の深度化を図ることといたしました。

1. 日 時 令和4年6月7日(火)9時55分～16時25分

2. プログラム 次頁参照

3. 申込み方法 Microsoft Teams による WEB 配信(会場参加を一部併用)で行いますので、参加を希望される場合は以下の内容をメールにてご連絡ください。後日、WEB 配信 URL 又は会場案内を連絡いたします。なお、会場は東京都新宿区四谷 1-6-1 四谷タワー15 階[※]です。
※会場参加は、座席数に限り(20席程度)があるため、先着順とすること御容赦願います。

件 名: 【参加希望】研究発表会

本 文: ①氏名(ふりがな) ②所属 ③電話番号 ④メールアドレス

⑤希望する参加方法を次の A 又は B から選択願います

A: WEB 参加を希望

B: 会場参加を希望するが、席がない場合は WEB 参加を希望

送付先: hqt-prilit@mlit.go.jp

4. 申込み期限 令和4年6月3日(金)

5. そ の 他 参加費無料

【問い合わせ先】

国土交通政策研究所 新宿区四谷 1-6-1 四谷タワー15 階

Email hqt-prilit@mlit.go.jp

TEL 03-5369-6002 / 03-5369-6005 FAX 03-5369-6009

総務課長 高橋 情報管理係 阿部

国土交通政策研究所 研究発表会

日時：令和4年6月7日(火)9時55分～16時25分

< 午前の部 9:55 ~ >

10:00 ~ 10:35 都市の特性からみた都市の定住傾向に関する調査研究

発表者：研究官 當麻 雅章

コメンテーター：(一財)土地総合研究所 研究理事 伊藤 夏生

10:35 ~ 11:35 地域モビリティサービス改善と運営に関する調査研究

発表者：主任研究官 竹内 龍介 / 研究官 福田 昌代

コメンテーター：東京大学大学院 新領域創成科学研究科
特任教授 中村 文彦

11:35 ~ 12:10 地方都市圏におけるモード横断的な公共交通の財務についての調査研究

発表者：主任研究官 南 聡一郎

コメンテーター：東京大学大学院 新領域創成科学研究科
特任教授 中村 文彦

< 午後の部 13:15 ~ >

13:20 ~ 14:20 海外インフラ展開における競合企業に関する調査研究

発表者：主任研究官 鶴指 眞志 / 研究官 安部 遼祐

コメンテーター：海外交通・都市開発事業支援機構
執行役員企画総務部長 山腰 俊博

14:20 ~ 14:55 海外のメガシティにおける都市の発展段階とインフラシステムのニーズに関する調査研究

発表者：研究官 酒井 聡佑

コメンテーター：政策研究大学院大学 教授 高橋 正史

14:55 ~ 15:10 休憩

15:10 ~ 15:45 地域の輸送資源を活用した物流ネットワーク最適化に関する調査研究

発表者：研究官 安部 遼祐

コメンテーター：東京大学 先端科学技術研究センター
教授 西成 活裕

15:45 ~ 16:20 日本発の農水産品航空輸出力強化に向けた市場実態に関する調査研究

発表者：研究官 織田 直人

コメンテーター：国土交通政策研究所 客員研究官
桜美林大学 教授 戸崎 肇

※概要は別添をご覧ください。

※それぞれ、発表者からの報告に続き、コメンテーターからのご意見及び質疑応答を行います。

※発表者・タイトルは変更することがあります。また、進行に応じ、時間が多少前後することがあります。

国土交通政策研究所 研究発表会 概要

時間	講演タイトル	発表者	概要
		コメンテーター	
10:00 ～ 10:35	都市の特性からみた都市の定住傾向に関する調査研究	研究官 當麻 雅章 (一財)土地総合研究所 研究理事 伊藤 夏生	人口減少が予想される中、都市の高密度化を保ち、都市の機能を維持し、都市の持続可能性を向上させることが必要である。そこで、本調査では、都市の持続可能性向上の観点から人口集中地区(DID)を有する793市町村について、転入超過に関するデータと都市の要素に関するデータの関係性について纏めた。
10:35 ～ 11:35	地域モビリティサービス改善と運営に関する調査研究	主任研究官 竹内 龍介 研究官 福田 昌代 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 特任教授 中村 文彦	英独を中心として、欧州における公共交通の仕組み(規制法などの制度)及び官民の役割分担(地方自治体の役割、公共交通の施策や運行に関する組織形態や官からの発注・契約形態等)をとりまとめた。また、ケーススタディを通し、公共交通の運営方法等について、事例調査で把握した。 また、シェアモビリティなどの導入に関連した、モビリティハブの運営等の仕組みについて調査した。
11:35 ～ 12:10	地方都市圏におけるモード横断的な公共交通の財務についての調査研究	主任研究官 南 聡一郎 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 特任教授 中村 文彦	我が国の地方都市圏では、公共交通の経営効率化と補助金増加が課題となる中、海外では公共交通について経営効率化の手段を担保しつつ、社会的便益に着目し、積極的な投資を行う動きがある。このため本調査は、欧州を中心とした先進国の公共交通を支える地方財政の仕組みの国際比較を行うと共に、フランス、北欧における地域公共交通の再生による地域経済の活性化・地方財政健全化をはかっている先進事例をとりまとめた。
13:20 ～ 14:20	海外インフラ展開における競合企業に関する調査研究	主任研究官 鶴指 眞志 研究官 安部 遼祐 海外交通・都市開発事業 支援機構 執行役員企画総務部長 山腰 俊博	海外インフラ展開の促進に関する基礎資料の提供をするため、国土交通省関連6分野(都市不動産・道路・水・航空・港湾・鉄道)について、Annual reportや各社HP等に基づき、競合国の主要な企業29社の経営状況や海外展開の方針、海外の進出プロジェクト等を纏めた。
14:20 ～ 14:55	海外のメガシティにおける都市の発展段階とインフラシステムのニーズに関する調査研究	研究官 酒井 聡佑 政策研究大学院大学 教授 高橋 正史	我が国ではインフラシステム海外展開を重要な戦略として位置付けている。本調査研究では、アジア・アフリカ・中南米の地域から6つのメガシティを抽出し、都市発展の経緯、インフラ整備状況と課題、今後想定されるニーズについての調査研究を行った。
15:10 ～ 15:45	地域の輸送資源を活用した物流ネットワーク最適化に関する調査研究	研究官 安部 遼祐 東京大学 先端科学技術研究センター 教授 西成 活裕	ドローンや自動走行ロボットを活用した配送、貨客混載などの先進的な取組は地域の物流の課題解決や改善につながりうる一方で、取組の定着(ビジネスモデル成立等)が一層の課題となる。本調査研究では、主に最終目的地(個人宅など)への配送を対象にして、物流最適化の先進事例の詳細や課題等を把握した。
15:45 ～ 16:20	日本発の農水産品航空輸出力強化に向けた市場実態に関する調査研究	研究官 織田 直人 国土交通政策研究所 客員研究官 桜美林大学 教授 戸崎 肇	地域産業の活性化の観点で、農林水産品の航空輸出の更なる推進のため、生産地の近傍の地方空港を活用する視点から物流事業者、航空会社や自治体農水産品輸出促進部門等へインタビュー・アンケートを行い、現状と課題を整理し、対策案を提起した。